

がん情報サービス利用者アンケート 2021年および2022年の調査結果の対比

【調査結果の概要】

- この Web 調査は、がん情報サービスのウェブサイトを利用している皆様の率直な意見をお伺いし、がん情報サービスでのより良い情報提供について検討する際の参考資料とすることを目的に、実施しました。
- 2021年3月12日～3月23日にウェブ上でアンケート調査を実施、アンケート回答完了者は1,940人でした。
- 2022年3月28日～4月5日にウェブ上でアンケート調査を実施、アンケート回答完了者は1,914人でした。
- この調査は、厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究（20EA1008）」（研究代表者：若尾文彦）の一環として実施しました。

■ 2021年と2022年（実施）調査結果の対比

1. がん情報サービスでの特定の情報探索と入手（図1-1）

1) がん情報サービスで何か特定の情報を探していたか

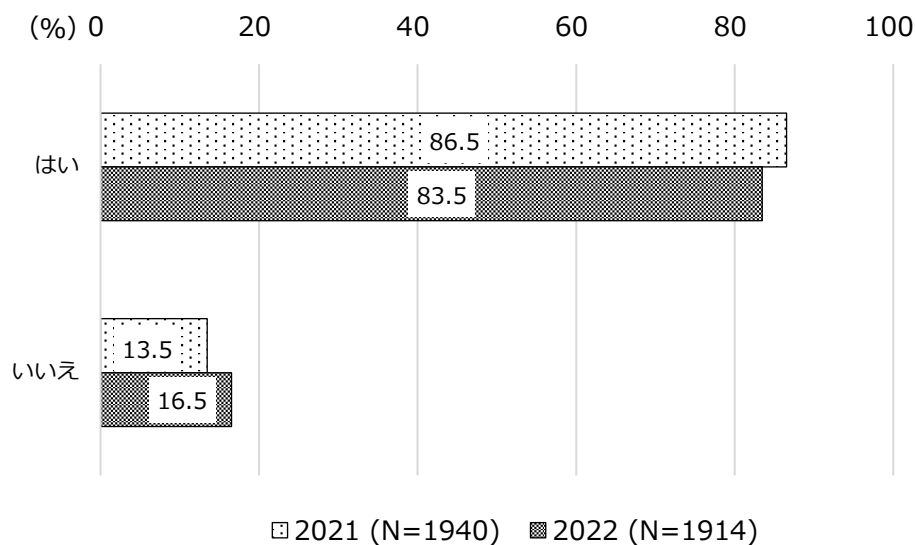


図 1-1 がん情報サービスで何か特定の情報を探していたか

2) (特定の情報を探していた人に) 探していた情報は手に入ったか (図1-2)

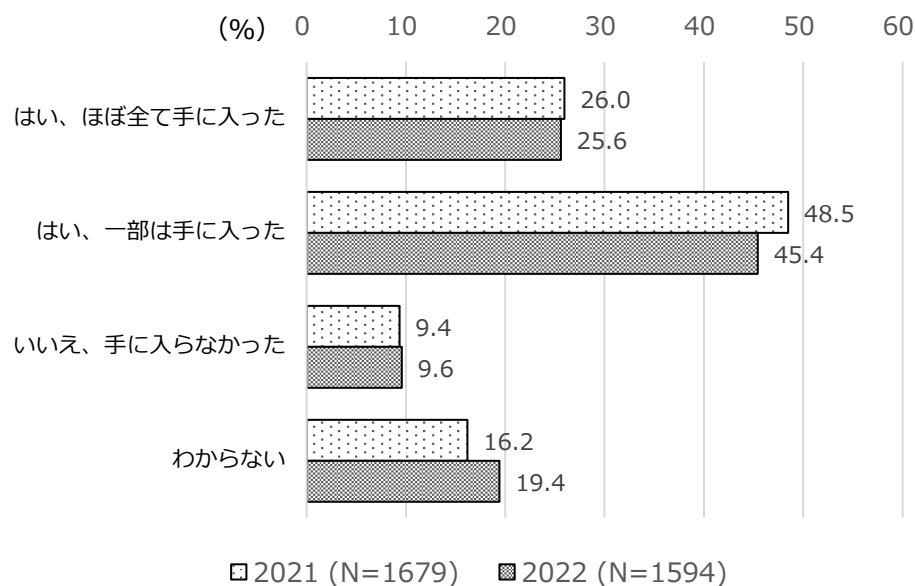


図 1-2 (特定の情報を探していた人に) 探していた情報は手に入ったか

2. 今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何か（図2）

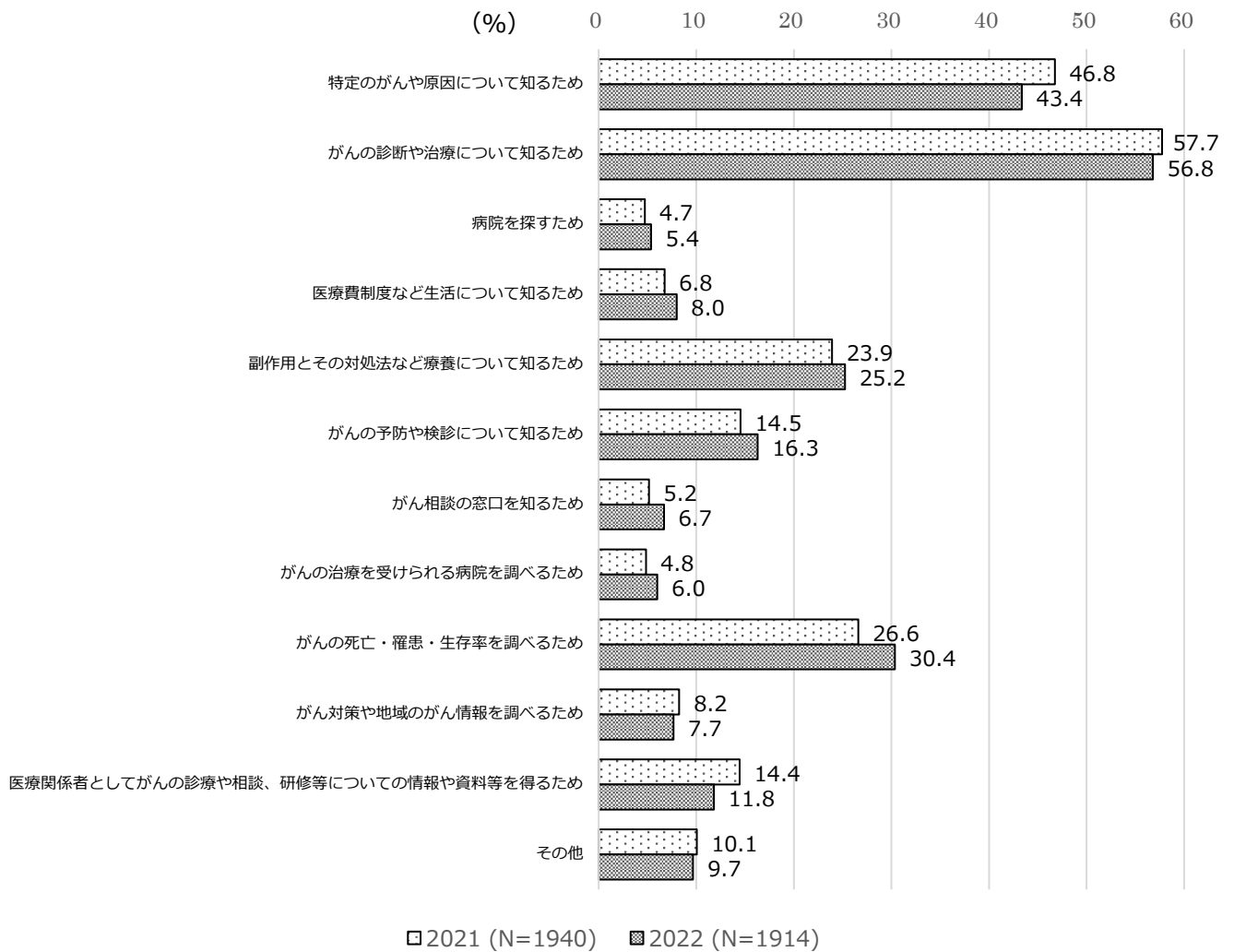


図2 今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何か（複数回答）

3. がん情報サービスのわかりやすさ (図3)

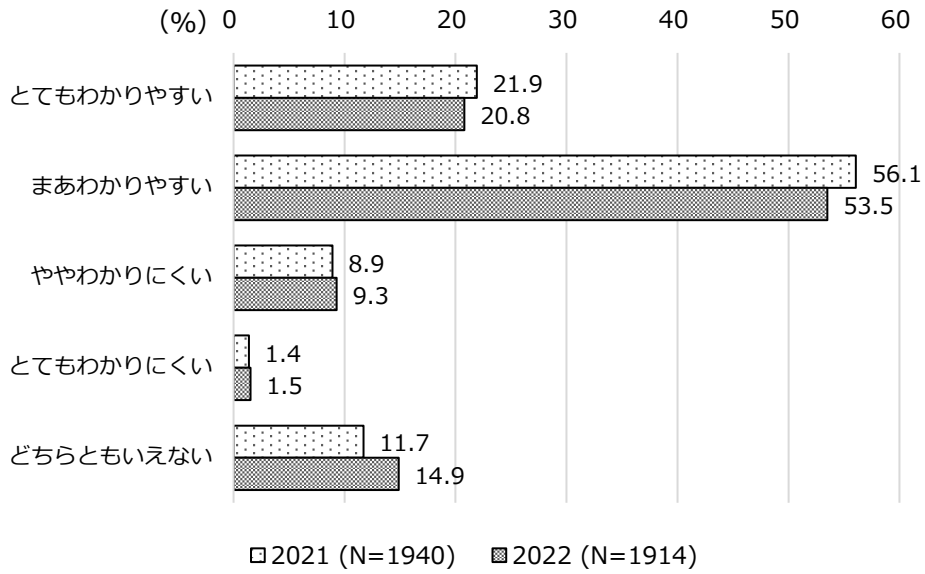


図3 がん情報サービスのわかりやすさ

4. がん情報サービスの情報は探しやすいか (図4)

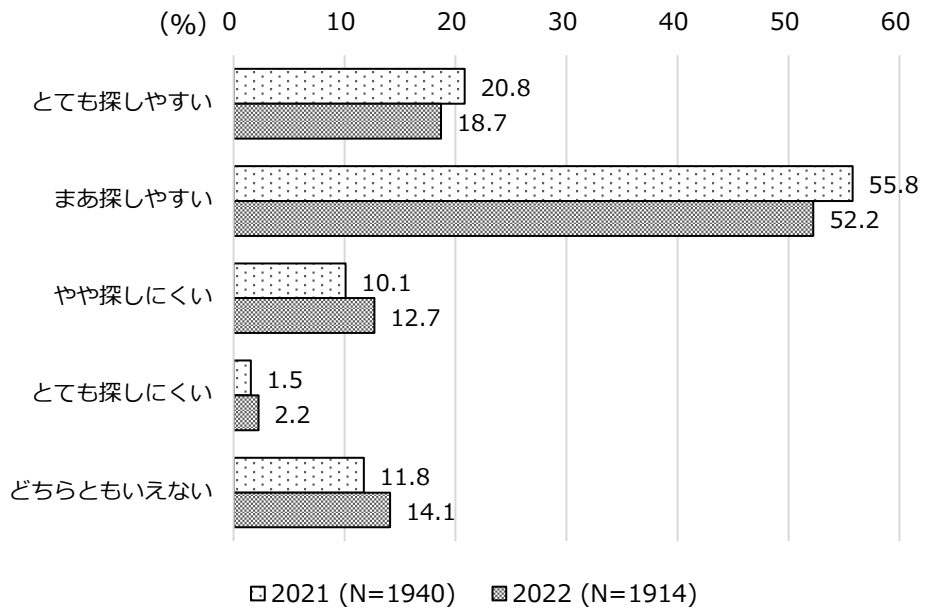


図4 がん情報サービスの探しやすいさ

5. がん情報サービスは役立ったか（図5）

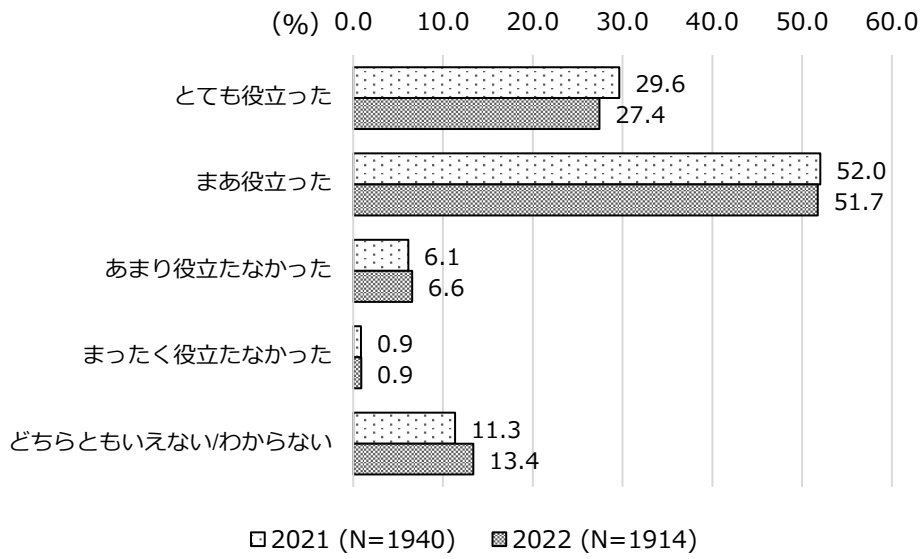


図5 がん情報サービスは役立ったか

6. 回答者の「がん」との関わり（図6）

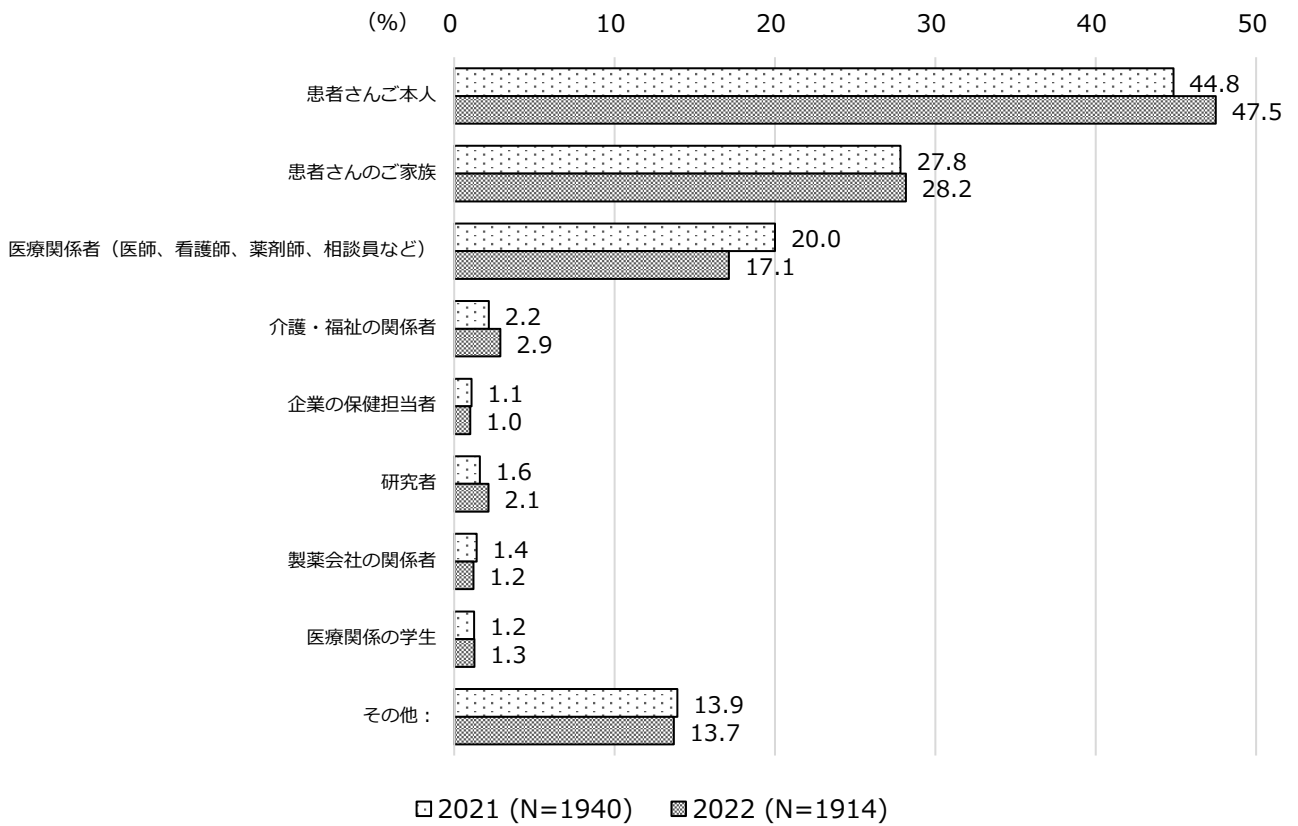


図6 回答者の「がん」との関わり（複数回答）

7. がん情報サービスへの程度アクセスしているか (図7)

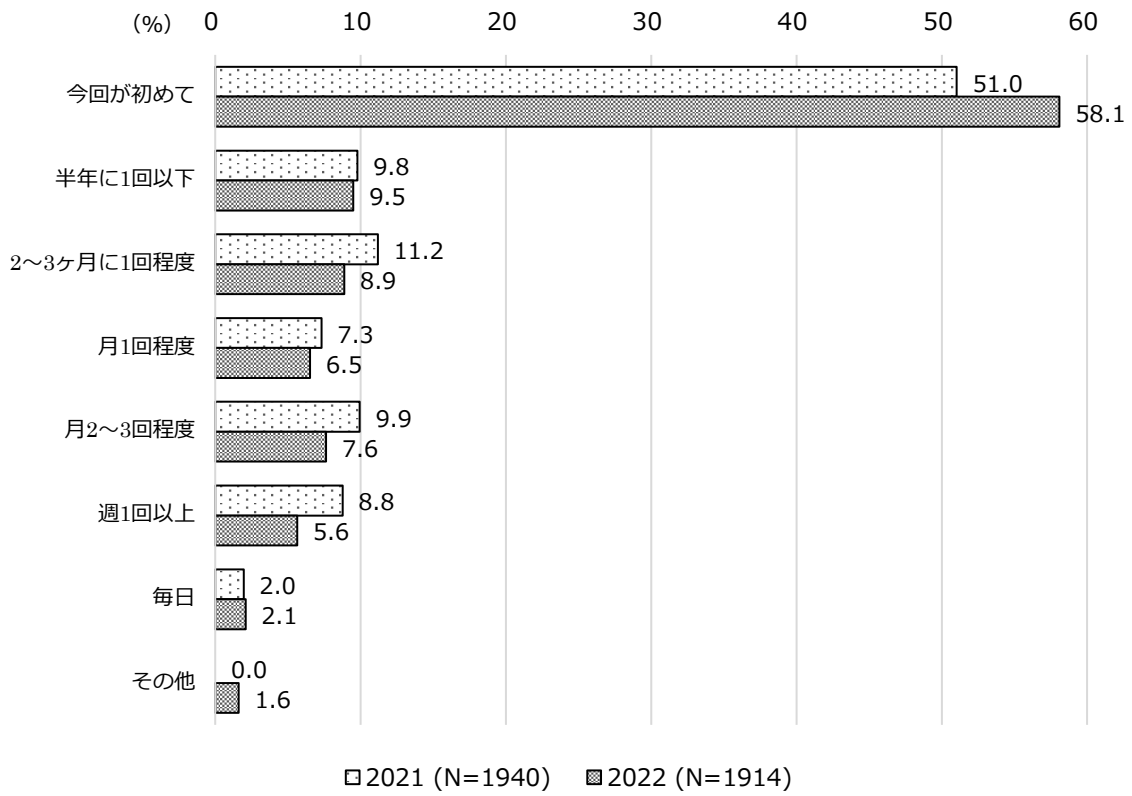


図7 がん情報サービスにどの程度アクセスしているか